

## 教科目名 技術経営論 (Engineering Management System)

専攻名・学年 : 全専攻 2年 (教育プログラム 第4学年 ○科目)

単位数など : 選択 2単位 (後期1コマ, 授業時間 23.25時間)

担当教員 : 福永圭悟

授業の概要		
安定した企業経営とは何か, 企業経営への基礎, 生産システム改善・発展の方法を学習する. 志の高い技術者は生産活動システムについて日々何を考え, 行動しているかを学習する.		
達成目標と評価方法		大分高専目標 (E1) (E2), JABEE 目標 (d2a)
(1) 企業の生産システムを理解し, 生産性向上に対する考え方を身につける. (定期試験と課題) (2) 企業, 組織, 生産活動を拡大・発展させる基礎的事項を修得する. (定期試験と課題)		
回	授 業 項 目	理 解 度 の 自 己 点 検
1	企業経営の意義	【理解の度合い】
2	技術とは何か	
3	生産システムと生産形態	
4	品質管理, TPM, 工程能力,	
5	3R	
6	マネジメント・システム	
7	整数計画法	
8	整数計画法	
9	混流生産と人間性	
10	生産の価値システム	
12	特許	
13	特許	
14	特許	
15	後期期末試験	
	後期期末試験解答と解説	自身の理解力を分析し, わからなかった部分を理解.
<b>履修上の注意</b>	講義の途中でもわからなくなったらすぐに質問してよいことにする. 自主的に学習すれば, 成長に限界はないことを認識すること. 各自の意見を尊重するが, 物事を批判的・建設的に考えること.	【総合達成度】
<b>教科書</b>	阿部隆夫、「技術経営論」、森北出版	
<b>参考図書</b>	プリントなどの独自資料	
<b>自学上の注意</b>	新聞やTVなどでの企業活動に注目しておくこと。	
<b>関連科目</b>	情報ネットワーク, プロジェクト実験 I, センサ工学	
<b>総合評価</b>	達成目標の(1)~(2)について, 定期試験成績 80%, 課題・レポート 20% により評価する. 総合評価が 60 点以上を合格とする. 尚, 再試験はし ない.	【総合評価】 点